



MYタウン

# 赤坂 AKASAKA 青山 AOYAMA

## 地域情報誌

発行: 港区赤坂青山地域 地域情報誌編集委員会 赤坂青山地域情報誌 第11号  
事務局: 港区赤坂地区総合支所協働推進課  
発行部数 22,000部



# 通 り 探 訪

自転車による  
トラブル  
(事例)

- Aさんの場合  
歩道とビルの前の段差(約2cm位)に、タイヤをとられ横転。(ケガなし)
- Bさんの場合  
前から来る数人の一団とスレ違う時、彼等は車道側を歩いていました。Bさんは左側を走行しており、充分空間がありました。しかし、スレ違った瞬間、数人の後側から、道路変更して走行してきた若い、自転車に乗った女性が現われ、正面衝突に近い形で「ガチャン」。2人共倒れました。幸いケガはなし。若い女性が空いていると思った方に、方向を変える時、前方から来るBさんに気がなかったのが原因。前方不確認と推測されます。
- Cさんの場合  
これは、歩行しているCさん達が受けた自転車による被害の例です。その時、Cさんは数人で歩道いっぱいには横並びに「オシャレリ」しながら歩いていました。突然後方から自転車が増えて、Cさん達の横並びのわずかなスキ間を這い抜こうとしたのです。その瞬間、Cさんと一緒にの腕にハンドルの一部が突き飛ばされる「ようにガンツン」と当たりました。「痛い」と言って振り向く間もなく、這い抜いた自転車の人は走り去ってしまいました。ケガはなかったけどホッとしたそうです。
- Dさんの場合  
土曜日の夕方、通りは人々でいっぱいでした。Dさんは遅く走れるようにギアチェンジ、ペダルを踏みながら歩行者の流れに合わせた速度でバランスを取りながら走っていました。前方に空間が出来たら這い抜くつもりで、その時、Dさんの後方から、自転車に乗った人が近づいて来た気がしたと思ったら、突然「チンチン」鳴らし始めたのです。Dさんの遅い走行と、その前の一群の人達に「どけどけ!!」と言っている様子でした。Dさんは「カーア」と「うろさい!!」とどなりました。そして言いました。「そんなに急ぐなら、車道を走れ! ここは歩道だ!」、ビックリしたらしい、その人は自転車を降りました。遅くしながらバランスの取れない初心者のような人でした。Dさんは、間もなく前方の一群の人達が横に移動し、空間をつくってくれたので這い抜いてそのまま目的地に向かって走りつづけました。

## 「自転車」に乗ったら 貴方はドライバー!!

平成21年7月1日から  
「自転車」の安全ルールが変わりました。  
「便利な自転車」を  
安全に利用するためのお知らせです。

自転車は「車道通行」が原則です。  
但し、道路標識等で歩道通行が可能な場合や13才未満又70才以上の高齢者や身体障害者は歩道走行可能。その場合でも歩行者の妨げとなる場合は、一時停止し徐行通行を心掛けます。

### 自転車の乗車人員に関するルール

- 16才以上の運転者は、幼児用座席を設けた自転車で、6才未満の幼児を1人に限り乗車させることが出来ます。
- 16才以上の運転者は、幼児2人を乗せることの出来る特別の構造又は装置を有する自転車で、6才未満の幼児を2人乗車させることが出来ます。

### 自転車の禁止行為!!

- 1乗差しや物を持つ等の片手運転はダメ(5万円以下の罰金)
- 携帯電話で話したり、画像を注視したりする運転もダメ(5万円以下の罰金)
- 飲酒運転ももちろんダメ(酒酔いの場合、自動車と同じ5年以下の懲役又は100万円以下の罰金)
- 夜間無灯火運転ももちろんダメ(5万円以下の罰金)

●お子さんに乗車用ヘルメットの着用を習慣づけましょう!!

詳しいお問い合わせ / 警視庁赤坂警察署交通課  
電話 / 03-3475-0110 内線4112

## マルシェ in 赤坂

**赤坂サカスマルシェ**  
●各地で、バリのマルシェを模した市が多く開かれるようになってきました。赤坂地区では昨年9月より、サカス広場で「サカスマルシェ」が、土日祝日11:00～夕方まで開催されていて、旬な野菜・果物・お茶・手作りパンなど、生産者の方が直接販売しています。2月末で広場のスケートリンクが撤去されるため、3月から30店舗に増える予定です。観光客なども多く、賑わいを見せています。(お知らせ / 2月のみ13・14・27・28日の変則開催予定です)

**骨董品マーケット**  
●趣を変えて、乃木神社境内で毎月第2日曜日に骨董市が開かれます。こちらは、昭和50年頃から始まりました。掘り出し物を捜して、売り手との値段交渉をしたり、雰囲気を楽しんだりできます。

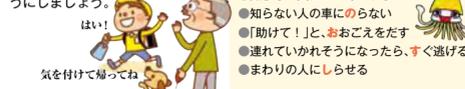
気候も良くなる春、お気に入りの「市」へ皆さんぜひお出かけください。

## 赤坂警察署からのお知らせ

子どもの安全

### 親子の対話、地域の連帯が子どもを守ります。

- 子どもの登下校時間のパトロールや、見守り活動を地域で協力して行ないましょう。
- 地域の子どもたちとは、あいさつを交わしてコミュニケーションをとりましょう。
- 普段から子どもとよく話し合い、行動を把握しておきましょう。
- 子どもをひとりでは遊ばせないようにしましょう。



相談窓口 / 警視庁総合相談センター(生活安全相談センター)  
家事・民事問題・身近な困りごと相談受付 電話 / 03-3501-0110 #9110  
(プッシュホン回線 携帯電話・PHS)

ヤング・テレホン・コーナー  
非行やいじめなど、お子さんに関するあらゆるご相談は 電話 / 03-3580-4970

犯罪被害者ホットライン  
犯罪によって心に深い傷を負った方をサポート 電話 / 03-3597-7830

警視庁ホームページ <http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/>

## 赤坂消防署からのお知らせ

### 暖房器具等の火災を防ごう

ストーブやファンヒーター等の暖房器具を使用するこの時期は特に注意が必要です。また、赤坂消防署管轄内では電気起因する火災が約半数を占めています。併せてご注意ください。

### 火災を予防するポイント

- ①暖房器具等の周囲  
(1)近くに可燃物を置いていないかを確認しましょう。エアゾール缶などをストーブやファンヒーターなどの暖房器具の上や近くに放置している、放射熱や熱伝導で加熱され、缶の内圧が上昇して破裂し、爆発する恐れがあるので絶対にやめましょう。
- (2)布団などが接触して火災となるおそれがあるので、寝るときや外出するときは暖房器具のスイッチを切る習慣を身につけましょう。

### ②石油ストーブ等の給油

- (1)ストーブへの給油時は必ず消火し、火が消えたことを確かめてから給油しましょう。
- (2)カートリッジタンクへの給油は、石油ストーブ等とは別の場所・火気のない場所で行いましょう。

### ③コード・コンセント

- (1)コードを束ねていたり、ねじれたりしているものがないか、家具の下敷きになっているものがないかを確認しましょう。
- (2)コンセントに差し込んだままのプラグ等にほこりなどが付いていないか定期的に点検し、清掃しておくようにしましょう。

### ④住宅用火災警報器の設置

火災から大切な家族を守るために、住宅用火災警報器を早期に設置しましょう。  
平成22年4月1日からすべての住宅に住宅用火災警報器が必要です。

連絡・お問い合わせ / 赤坂消防署 電話 / 03-3478-0119

## 友の人 この人 地域のこ

赤坂・青山町会のことを地域で活躍している人に聞きました

### 赤坂 赤坂八丁目町会……… 安心、安全、住みよいまちづくりを目指して

赤坂八丁目は江戸時代には武家屋敷が立ち並ぶ中、一部が町屋だった歴史をもつ地域です。現在のこの地域は、一戸建てが少なく、マンションが多いため世帯数が多いという特徴をもっています。

赤坂八丁目町会は、安心、安全、住みよいまちづくりを目指し、防災訓練や環境パトロール、夜警活動等に積極的に取り組んでいます。また地元幼稚園や小学校、中学校の行事に参加し、PTAと交流を図るなど、地域コミュニティの推進に努めています。

町会ではこのような日常の活動をまとめ、毎月「町会だより」を発行しています。既に発行から7年を数える「町会だより」では、町会員の方はもとより、広く住民の方に町会活動の様子を分かりやすく伝えていきます。多くの方々と協働し、地域を支え、発展させるためにはより多くの方々に町会活動に参加していただくことが必要です。今後も広く情報を発信するとともに、地域活動を展開することによって、より安心、安全、住みよいまちづくりを進めていけるのではないのでしょうか。

世間では地域のつながりの希薄さが言われているなか、地域住民相互の交流を深めることも町会の重要な役割と考えています。

町当会はバス旅行、氷川例大祭への参加等様々な行事を行っています。今年初の試みとして文化セミナーを開催し、たくさんの方に参加してもらいました。大変好評だったため、第2回の開催も検討しています。

こうした活動を通して住民相互の交流を深め、町会活動をより活発にしていきたいと思えます。 赤坂八丁目町会 西勇治 会長談

### 青山 青山三・四丁目町会……… 町会の役割を考える

金王八幡神社社社にして、昔からこの地にあり続けた船光稲荷神社に守られながら、青山三・四丁目町会は活動を続けてきました。特に年末のパトロールや防災訓練への参加など、防犯・防災に関する活動に区、警察署や消防署と連携をとりながら、積極的に取り組んでいます。また、町会内に15基ある町会掲示板を活用し、地域の方への情報提供もしています。

しかしながら、近年のマンション建設により、町会内でも新しい世帯が徐々に増えています。このような状況の中で、新しく来た人々と昔から住んでいる人との調和を図り、また、町会内に新しい時代の風を吹き込むことが、町会、そして地域の更なる発展につながっていくのではないのでしょうか。

船光稲荷神社由緒書によると、船光稲荷神社にはこのような伝説が残されています。かつてこの地域は拡大大海でした。あるとき、長者丸という船が暴風雨に遭い、まさに沈没する寸前のところ社殿より五色の御光が射し、そのご加護により難を逃れることができたそうです。

最近では様々な犯罪が起こり、大地震が来ることも予想され、地域の不安は日に日に大きくなっていくと感じています。その中で、地域とともに歩んできた私たち町会は、各関係機関が行っている防犯・防災に関する取り組みに協力するだけでなく、自分たち自身が主体的に活動に取り組み、この地域を照らす道標になっていかなければならないと考えています。 青山三・四丁目町会 佐々木義信 会長談

## 赤坂青山にある大使館・観光局 [南アフリカ共和国]

← South Africa

南アフリカ共和国  
南アフリカ共和国政府観光局  
〒1107-0051  
港区元赤坂1-1-2 赤坂ライオンズビル 2F  
電話 / 03-3503-0290

●面積 122万平方キロメートル  
●人口 4,790万人  
●首都 プレトリア  
●言語 英語、アフリカンス語、バンツ語  
合計11語

南アフリカ共和国  
外務省HPから引用

2010年のワールドカップが開催される南アフリカ。地球の裏側の南極に近い最南端の国で、あまりよく知らない人も多いのでは?そこでW杯を切り口にご紹介してみようと思います。

「人類のゆりかご」ヨハネスブルグ  
デンマーク戦のラストメンバーは標高1500mの高地で、ヨハネスブルグの近郊の町です。ヨハネスブルグから30kmのスタークフォウンテン洞窟は、太古の人類の骨が発見された場所。300万年以上前から人類はここにいたんですね。

「大西洋とインド洋の境目」ケープタウン  
W杯の抽選が行われたケープタウンには有名な「望遠峰」があります。実はここは最南端ではないんです。(150km東のアグラス岬が最南端)寿司ネタとなるマグロのよい漁場で、南アフリカワインの産地でもあり、南極じゃないのにペンギンが見られる場所です。

「野生動物の宝庫」  
アフリカといえば、野生動物。その中でもゾウ、ライオン、サイ、ヒョウ、バフアローはビッグファイブと呼ばれる人気動物。サファリは車だけと思いきや、気球、乗馬、MTB、徒歩でのツアーもあるとか。W杯スタジアムの一つは、そんな動物をモチーフにしたデザインとなっていて、屋根を支える柱がなんとキリン! 座席はシマウマ模様、入口にはビッグファイブの名前がついています。  
W杯が行われる6月は、現地では冬。  
8月末には春が訪れ、花が咲き乱れて大地が花のカーペットと化します。

南アフリカ観光局リージョナル・マネージャー(アジア・パシフィック)のブラッドリー・ブラウワー氏からメッセージをいただきました。

「Ke Nako」 いよいよアフリカの時代の到来です。今年、FIFAワールドカップ™の開催国である南アフリカは、万全の準備態勢を整えて世界各国から訪れるサポーターの皆さまを歓迎します。大会期間中は未だかつて体験したことのない祭典が各地で繰り広げられます。そして今回のワールドカップは、観戦に訪れた大勢の方々から多様な文化・伝統、美しい大自然、フレンドリーな人々によるおもてなしなど、南アフリカならではの観光資源の数々を体感していただく絶好の機会でもあります。今回のワールドカップ開催がきっかけとなり、多くの方々が南アフリカに再び訪れていただき、さらに多くの魅力を体験してもらえることを強く願っています。

## 青山霊園眺望 一人と歴史

第3回  
秋山好古 1859 ~ 1930年(安政6 ~ 昭和5)  
19号1種イ甲2副1番



愛媛県生まれ。明治・大正期の陸軍軍人(大将)。日清戦争では騎兵第一大隊長。戦後、陸軍乗馬学校長として騎兵科の基礎をつくる。日露戦争では騎兵第一旅団長。軍事参議官、教育総監等を歴任。退官後は北予中学(現松山北高)校長。司馬遼太郎著「坂の上の雲」主人公と「青山霊園歴史散歩マップ」には紹介されています。

「坂の上の雲」は司馬遼太郎が10年の歳月をかけて執筆された。映像化が許可されず約40年の時が経ち、やっとNHKにて、全13回、各90分、3年にわたり3部構成で放送されることになり、'09年11月29日(日) ~ 12月27日(日)(第1部・連続5回、毎週日曜 午後8時~9時30分)スペシャルドラマとして放映されました。

アジアに迫る欧米列強の危機感から明治維新を迎えた日本、明治の世になってもその脅威が去ることなく、とりわけ大國ロシアは清国、朝鮮半島へ勢力を伸ばし、日本にとって最も危険な存在となっていました。秋山好古・真之兄弟はそんな時代に生きていたのです。7ヶ月足らずの未熟児で生まれた好古が、日清・日露戦争で戦い抜き、陸軍大将にまで上るが、晩年請われて、故郷松山中学の校長になる。「俺で役に立つなら、何でも奉公するよ」好古は在職6年間無遅刻無欠勤だったそうです。

このようにスケールの大きい人物は、一市民参加編集委員の手に負えず、司馬遼太郎著「全8巻「坂の上の雲」又はNHK(既放送済)また繰り返し放送されると思います。第2部は2010年、第3部は2011年に放送される予定です。」等为好古の生涯を堪能して下さい。

赤坂・青山に縁の深い乃木將軍との親交が深かったことも描かれています。鎖国していた小さな国、日本が、いきなり世界を相手とする舞台に押し出され、どうすればいいかを悩みつづ、がむしゃらになって無我夢中に進もうとしていた明治時代。現在の日本はグローバル化の波や、社会構造の変化により進むべき道を見出せていないようです。  
明治という時代「自分たちが国そのものをつくっている」という意識が国民に共有され、皆が切磋琢磨して社会を成長させていきました。好古の「見返りを求めず、公に尽くす」は、自分を磨けば家族が幸せになり、そうすれば地域が豊かになり、自然と社会全体が繁栄していく、それはよき相乗効果をもたらすもの、と捉えられます。それによって、人は自分が社会と繋がっていることを知り、自分を磨いていくことに、真の充実感を得られるのではないのでしょうか。この記事を担当して、いろいろな資料を読み、学んだことです。

## 赤坂地区総合支所からのお知らせ

### 赤坂・青山地区タウンミーティングメンバー募集

赤坂地区総合支所では、区民協働による赤坂・青山のまちづくりを目指して、一緒に考え、行動する区民参画組織「赤坂・青山地区タウンミーティング」を設置しています。平成22年度は下記3分科会のメンバーを募集します。

- ① 赤坂地区版計画推進分科会
- ② 地域情報の発信・交流分科会
- ③ まちの歴史伝承分科会

対象 / 赤坂・青山地区在住・在勤・在学者(②、③は赤坂・青山地区のために活動したい人も可)

募集する分科会 / ①赤坂地区版計画推進分科会(地区版計画の進捗確認、地域課題の検討、地区版計画直しに向けた検討)、②地域情報の発信・交流分科会(赤坂青山の魅力を地域の人から取材・編集し「MYタウン赤坂青山」を発行する)、③まちの歴史伝承分科会(赤坂青山のまちや人の歴史を次世代へ継承するため自ら取材・編集し冊子を作成する)  
\*各分科会は、原則、平日の夜間、月1回程度を予定しています。

活動期間 / 平成22年4月 ~ 平成23年3月  
人数 / ①は30名程度、②③は15名程度  
お申し込み / 住所・氏名・電話番号(連絡先)・在住在勤等の別・希望分科会(①は②、③と重複申込み可)・応募理由(字数様式自由)を書いて、郵送。持参またはファクスで3月26日(金・必着)までに  
〒107-8516赤坂地区総合支所協働推進課地区政策係  
電話 / 03-5413-7013 FAX / 03-5413-2019

### 平成22年度 港区民交通傷害保険の加入申込みはお早めに

加入申込期限 ●各総合支所での申込み 平成22年3月31日(水)  
●金融機関での申込み 平成22年3月25日(木)  
お問い合わせ / 協働推進課地区政策係 電話 / 03-5413-7013

### 編集後記

赤坂青山地域に住む私たちが地域の魅力を発信する地域情報誌に毎月1年が経ちました。これまでの取材や編集会議の活動を振り返って一息。

- 安藤……………第10号の編集から参加しています。皆さん熱心で何にも詳しく感じるところです。赤坂が長いのでどうしても古い話の方に関心を寄せがちですが、努めて今の赤坂、青山の紹介をしていきたいと思っています。
- 内野……………初めて参加した編集会議……少しワクワク、楽しかったです。何日もかけた取材が、こんな短い記事になってしまった……そそ落と事の大切さを知りました。
- 金子……………本号から制作に携わりました。30年近く住んでいる生まれ育った町で歴史を改めて調べると知らない事はばかりで日々学習です。少しづつ地域の小ネタを収集し、次号ではもっと情報に強い文章を書きたいと思っています!
- 小林……………「舞台下」ふだん見ないで歩いていける街角にも、町の歴史、町の物語、四季折々の豊かな風情を観察して、暮らすやすい町を、住んで楽しい町の発見!まるく取敢てました。
- 園部……………赤坂・青山にお住まいの方、そしてまた赤坂・青山をお仕事する拠点となさっている方々に赤坂・青山に対してより一層愛着を深めて頂きたく、この小冊子が少しでもその役にたてればと念じつつ、編集に参加させて頂きました。
- 多田……………途中からの参加ですが、色んなところで首を突っこませてくださいました。記事を書くにあたり街を歩いてみると、知らないことが多いことに気づかれました。特に緑のある空間が意外なところに散らばっているのが驚きました。
- 馬場……………大好きな街「赤坂・青山」亡業からよく聞かされた赤坂・青山のこと。226番のこと。3月1日のお空「空襲」の風景と「青山」の風景。その青山「東京オリンピック」屋台「屋台」のイベントに大きく関わりました。そして高層ビルが立ち並ぶ赤坂・青山探検の旅を楽しみに取組んでいます。
- 村上……………本当に歩いて、カメラを持ってわが町の路をたどるうちに、ほかの町に行ってもその町の表情が異なるようになった。そこに連絡と受け継がれてきた市井の人々の息遣いを感じられるとやっぱり嬉しい。特にこの町に!
- 吉田……………頃の体験と新しい人との出会い、港区のことを詳しく知ることが出来て楽しい日々です。

# 1 高樹町通り

通称、骨董通り

渋谷を背後に、青山通りを左手に「こどもの城」国連大学本部、右手に「青山学院大」を見ながら進むと、青山5丁目まで直進する「青山通り」と右斜めに進む「高樹町通り(通称骨董通り)」に分岐する。「青山通り」に対し、車道幅が2車線それに歩道も極端に狭くなり、電柱が林立する。しかし、骨董商やブティック、一歩横道に入ると美術館や本場のジャズの楽しめる店、大人好みのレストラン、美容室等、静かな趣きの漂う文化ゾーンでもある。古地図で見ると、旧河内の国、丹南藩高木主水正(一万石)の江戸下屋敷内を買いた通りであることが分かる。(旧町名の起こり)

この辺りは、大名屋敷跡地で区画が広がったせいか、維新後、明治の元勳達が屋敷を構え易かったとみえ、それと並行するように、古くから骨董を扱う店も点在していたが、戦後は、日本橋や京橋、芝巴町界隈から移り来て、大変賑わった時期もあるという。

今は骨董商も少し減っていると聞か、ブティックや、華道の小原会館、ニッカウキスキービル地階の風格ある酒場、楽しいレストランと落ち着いた中にも時代を先取りした雰囲気漂う街である。更に西麻布方向に進むと、左に入ったところに、永平寺の東京別院「長谷寺」等もあり、著名人が多く祀られている。心静かに味わい、散策する街並みである。

# 2 みゆき通り

現代建築Street

みゆき通りは、その名の通り天皇が明治神宮への参拝の時に通られたことから、名前がつけられたとされています。表参道から続くこの通りには、変わった形の建物が立ち並んでいますが、これらはどれも国内外の有名建築家によるもの。凸型ガラスの外観が特徴のプラダのビルは、北京オリンピック会場の「鳥の巣」と同じスイス人建築家、迷路のようなコンクリート建築コレツィオーネは表参道ヒルズの安藤忠雄。突き当たりの根津美術館は表参道交番裏のルーパービルと同じ隈研吾の作品です。ガラスのうねる壁が面白いコム・デ・ギャルソンは、デザイナー自ら店舗をデザインしています。そのほか最先端をいく建築の数々に、この通りは見逃せません。



# 3 長者丸通り

通りの名前に魅かれます

青山通りのavex本社ビルの脇から入って、「墓地下(西麻布)へ抜ける、いくなれば路地といってもよい様な通り」です。

うっかりすると、見落としてしまいう様な通り」なのです。

ところがところがこの「通り」、今でこそ目立ちませんが実は大変な歴史のある通り」なのです。今は昔、鎌倉・室町の時代。西麻布周辺は広大な入り江になっていて(当然、新橋や品川周辺はまだ海だったと思われ)、白金長者や黄金長者(濠谷長者)が勢力を持っていたことが各種の歴史資料から伺えます。貞享四(1687)年発行「故郷端江戸咄一」にも出てくるそうです。その「黄金長者(濠谷長者)」に住む現在の青山3、4丁目から入り江(今の西麻布周辺)に通じる当時のメイン・ストリートが「長者が丸通り」で、以来そこに祀られている「船光稲荷神社」とともに今に引き継がれている訳です。

「青山」が「長者が丸」とか「船光稲荷」といった「海」と繋がっていたなんて、しかも7~800年経った今もちゃんと残っているなんて、ちょっと驚きですネ。

# 4 キラー通り(外苑西通り)

インパクトのある通り名、コンパクトに収められた様々なお店

キラー通りは外苑西通りの仙寿院交差点から南青山4丁目あたりまでの通称です。この名前がついた由来は諸説ありますが、デザイナーのコシノジュンコ氏が名付けた事が一般的に知られています。

青山通りを挟んで渋谷区方面は家具や雑貨なアート関係のお店が点在し、青山方面には古くから営んでいる飲食店や小さいライブハウス、その先には青山霊園が左手に広がる…と、ジャンルに捕らわれることなく混雑している不思議な雰囲気。「キラー」という名がぴったり。

交通量に比べると歩行者が少なく、なだかなな勾配のあるこの道はジョギングやウォーキングにもおすすめです。

青山陸橋を上ると青山霊園に続く道に桜が植樹されているので、春先に向けて蕾の成長を観察してみたいかがでしょう。



この街にも通りがあります。もちろん我が街「赤坂青山」にも大小いくもの通りがあります。一ツ木通り、みすじ通り、キラー通り、などなど。日頃当たり前のように使っているこれらの通り名も、何故その名がついたのか何時の頃から呼ばれる様になったのか、意外と知られていないのではないのでしょうか。この際、それぞれの通りの「目く、因縁、故事、来歴を再確認して頂くことで、「我が街」に対する一層の愛着が湧くのではと考え、特集してみました。(註:画面の都合上全ての通りを掲載出来ませんでした。)

特集

# 通りを覗くと歴史や文化がみえてくる

# 5 スタジアム通り

スポーツのメッカへの道

青山通りを、青山3丁目の交差点から青山1丁目方向に進むと、ゆるやかに右折するが、そこを左斜めに入る通りが「スタジアム通り」である。スポーツのメッカ「神宮外苑」へ入る主要なルート。右手に「秩父宮ラグビー場」「TEPIA」(日本の最先端技術や製品の常設展示館)があり、更に進むと、東京六大学野球や大学選手権、高校野球の神宮枠を競う2つの野球場が列んでいる(ヤクルトスワローズのホームグラウンドにもなっている)。更に進むと、日本青年館があり、そこを右折して進むと、左手に「東京オリンピックのメインスタジアム」となった国立競技場の正門が現われる。



# 6 神宮外苑いちよう並木

ザ・パースペクティブ

青山通り正面から左右歩道の両側に、銀杏が146本植えてあり、四季折々の美しさ(青・黄・葉・裸木)を作り出しています。また、この並木は遠近感を強調するように設計されています。いちようが色鮮やかに、葉が黄色に色づく秋が深まると落葉じゅうたんの並木路に変わり、一層美しい景色になります。

例年11月下旬からは「いちようまつり」も開催され、大勢の人が訪れます。さまざまな催しもあり大いに盛り上がります。[夜の外苑風景]

夕暮れとともにライトアップされ、昼間とちがった静かな光景に変わる。夜間の照明で枝ぶりの伸びやかな樹形、秋雨の日には濡れて艶やかな黒のアスファルトと黄色のコントラストの美しさ。散歩のあとの憩の一時に、並木のすぐ前にあるちょっと気取ったレストラン風の喫茶店では、お茶やケーキが楽しめる気持の良い場所を提供している。

※デートの名所の一つとして、二人連れがひきもきらず……また犬連れの散歩者が……



「TEPIA」は平成元年に開設されたが、その前は、日本最古の「東京ボウリングセンター」があった場所で、昭和27(1952)年10月開業の、設備、レストラン、ロッカールーム、駐車場を備えた、品格ある娯楽の殿堂で、都内はもちろん、近からも利用客が集まり、著名人のボウリングクラブ等も出来、若者から年輩者達も含めた、ある種のスポーツ文化発信のポイントでもあった(「近代ボウリング発祥の地」の碑がある)。

高、当時は「外苑通り」と通称する人が多かったが、外苑前商店街40周年記念に「愛称募集」があり(平成3年)、平成5年頃からは「スタジアム通り」で定着している。この通りは、スポーツのメッカ「神宮外苑」の各競技場で、シーズン毎に各種スポーツが開催されているため、ほとんどフルシーズン、観客の流れが多く、試合終了後等は人の洪水のような流れとなり、これが、青山通りを活気づけていて、特筆すべき通りになっている。



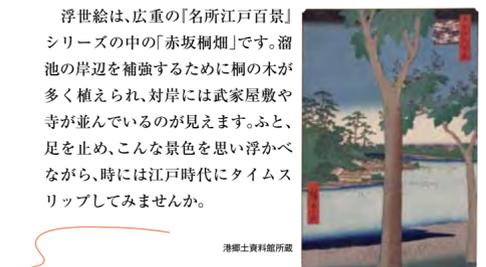
# 7 外堀通り

赤坂のウォールストリート

往来が激しく、多くの銀行、洗練されたオフィスやホテル、商業施設、ショールームなどを両脇に抱えた大通り。5つの区を通り、丁度、赤坂地区では銀座線「赤坂見附駅」から「溜池山王駅」の地上、日枝神社の鳥居の前を走っています。それが江戸時代には、写真の右側、現在の千代田区との区境に溜池がつくられました。その目的は、徳川家康に恩義を感じていた和歌山藩主浅野幸長が、江戸城の外濠として、防備の甘かったと言われるこの地に水を堰き止めたためのものでした。溜池は、上質な水道としても利用されていたそう。

浮世絵は、広重の「名所江戸百景」シリーズの中の「赤坂桐畑」です。溜池の岸辺を補強するために桐の木が多く植えられ、対岸には武家屋敷や寺が並んでいるのが見えます。ふと、足を止め、こんな景色を思い浮かべながら、時には江戸時代にタイムスリップしてみませんか。

港瀬土資料館所蔵



# 8 青山通り(国道246号)

赤坂・青山のバックボーンです

赤坂の名は1657(明暦3)年発行の地図にはじめて登場し、江戸期のこの地域は大半が武家地で、1878(明治11)年の「郡区町村編制法」により、赤坂・青山地区が赤坂区となり、1966(昭和41)年の「住居表示に関する法律」施行により、青山家屋敷地より分与された厚木街道(大道=現青山通り/国道246号)以北が、現在の「北青山」となり、その時に、赤坂青山南町・赤坂新坂町・赤坂榎町・赤坂青山高樹町・麻布新電土町・麻布筈町などの一部を合わせ「南青山」となりました。1956(昭和31)年頃はまだ都電が走っていましたが、日本最初の地下鉄銀座線が走り、昭和39年の東京オリンピック直前の東京都心の大改造で道幅が片側4車線に中央分離帯を挟んで8車線の「国道」幹線道路になり、歩道も広げられ、赤坂見附から渋谷宮益坂に至るあたりが「青山通り」と呼ばれるようになりました。皇居、国会に近い地の利から、大使館、各官庁の官舎、地方自治体の諸施設も多く、明治神宮を近くにいる為、宮家、華族、御用商人などの住まいがあり、東京の中心地として発展してきました。日本初のスーパーマーケット、ボウリングセンター等、初がつくものが多く、またファッションの発信地にもなり、今ではエンターテインメントも集積して、常に進化しています。バブルの崩壊を経て、地価が高騰し、今や法人通りと化しています。

一歩通りを入ると、静かな住宅地や洒落たカフェ、レストラン、骨董品店、ブティック、パブ等、自分の感性に合う店を探して楽しめます。どうぞ横道にそれて文化漂う雰囲気を楽しんでください。



# 9 一ツ木通り

昔、花街 今、華やかな町

平安時代までさかのほりますが、この付近の街道沿いには人馬の往来が絶えず、人馬の交代も多く、それを意味する「人糞」が語源となっています。

明治20年、溜池周辺が埋め立てられ、料亭・待合が多数できて、花柳界として発展しました。昭和20年の空襲で焼きつくされてしまいましたが、戦後、国会や霞ヶ関に近いという事で活気をとりもどし、30年頃には周辺に40軒近くのお茶屋さんができました。お座敷姿の芸者さんが人力車で行き交う一ツ木通り「あこがれ通り」とも呼ばれていました。しかし、現在料亭はほとんどなくなり、近くのオフィス街の人々向けの数多くの飲食店に様変わりし、一ツ木通り商店街として賑わいをみせています。



# 10 円通寺通り

現代の武士がゆく

当初三分坂上に創建された円通寺が傾斜し、現在地に移設され通りの名前の由来になっています。ガレリウス商会の角を下って行くと右側や高いところに鐘楼と石段があります。坂を降りきった先の右側奥まったところに鈴降稲荷というお稲荷さんがいます。このお稲荷さんはもとは四谷の伊賀町にあったものが替地を命じられてこの場所に移設されたそうです。なんでも徳川家康が本能寺の変が起きた際、大阪から領地の三河へ急帰る途中、伊賀越えて道に迷って難儀していると何処からともなく鈴の音が聞こえて来、その音に導かれて行く

と観音堂が有り其地の僧侶が道案内に立ち無事三河へ帰着が叫いこの時の功績により稲荷社を建立したそうです。こんな古い話ばかりですとこの通りを武士でも歩いて来そうですが、とてもない、この通りの南側には赤坂サカスが広がっており、通りに面した公園からエレベーターでサカスの桜並木につながって

ます。また、一ツ木通りとの角にはトマトに特化したお店があったりごく現代的な雰囲気も持っています。

